

製品概要

本器はグラフィック5/6/7000シリーズと接続して使用します。
D-Sub9ピン・メスコネクタを装備しており、RS232ケーブルを使用して外部パソコンやAVシステムと直接接続できます。
壁面取り付けまたは19インチAVラック(1U)への取り付けが可能です。

機能

- RS-232C信号により、外部パソコンやデジタルAV機器、タッチパネルシステムなどと接続し、システムの操作を行うことができます。
- コントロールコマンド
 - シーンの選択
 - シーンの調光レベルの調整
 - ゾーンロック
 - シーンロック
 - シーケンス
 - タイムクロックオンオフ 等
- モニタリングコマンド
 - 選択されたシーンの表示
 - どのボタンが押されたかフィードバック

注意事項

- 本器は、補助コントロール(CSD)リンク上で電源消費の点から4つ分の補助コントロールとして計算します。(使用するアドレスはひとつです)

定格・仕様

種類	RS232インターフェース
定格電源	グラフィックアイ5/6/7000との接続の場合 DC24V(プロセッサパネルより給電)
使用周囲温度範囲	0℃~40℃(一般室内取付専用)
使用周囲湿度範囲	相対湿度 90%以下(無結露)
入出力端子	RS-232C端子(メス)
最大システム電線長	全体で150m以下 弊社ケーブルGRX-CBL-346S使用時 全体で600m以下 弊社ケーブルGRX-CBL-46L使用時
ケース材質	黒色プラスチック

 LUTRON ルートロン アスカ株式会社		OMX-CI-RS232		REVISION	1.2
				RELEASED	2008/08/29
承認	細谷	検図	北村	作成	谷崎
				グラフィック5/6/7000 シリーズ RS-232コントロールインターフェース 仕様書	
				PAGE	1/2

DIPスイッチの設定について

DIPスイッチの設定(下表)により、本器の機能を設定します。

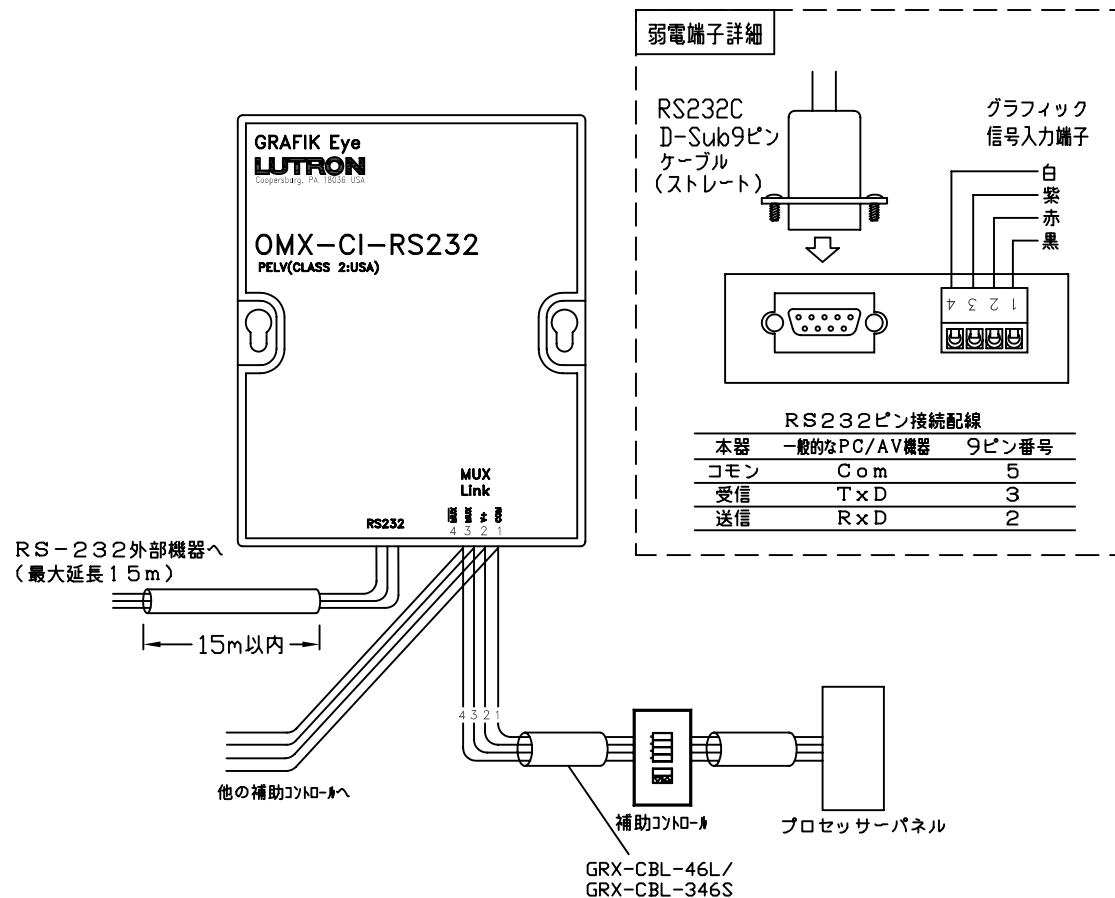
1 2 3 4 5 6 7 8




スイッチ	機能	 上/オン	 下/オフ
1		アドレス設定時に使用	アドレス設定時に使用
2		アドレス設定時に使用	アドレス設定時に使用
3		アドレス設定時に使用	アドレス設定時に使用
4		アドレス設定時に使用	アドレス設定時に使用
5		アドレス設定時に使用	アドレス設定時に使用
6	使用しません	使用しません	使用しません
7	ボーレート切替	  7 8	  7 8
8		  7 8	  7 8
		9600	19200
		38400	115200

グラフィック5/6/7000との配線について(下図参照)

- 本器はグラフィックアイの補助コントロール(CSD)リンクに設置します。下図を参照して下さい。
- ルートケーブル/GRX-CBL-46L(5芯)またはGRX-CBL-346S(4芯)をご使用下さい。
各端子には、1: 黒 2: 赤 3: 紫 4: 白 の順で使って下さい。GRX-CBL-46Lのオレンジ色の線は使用しません。弊社ケーブルをご使用にならない場合は以下の電線を使用して下さい。
端子1(コモン)と端子2(DC24V) - CVVS1.25mm²-2C
または CVVS3.5mm²-2C
端子3(データ+)と端子4(データ-) - Belden-87761
- 他社製機器との接続にはRS-232ケーブル(D-SUB9ピン/ストレート)が別途必要です。
なお、最大延長は15m以内として下さい。



 ルートロン アスカ株式会社		OMX-CI-RS232		REVISION	1.2	
		GRAFIK 5/6/7000 シリーズ RS-232コントロールインターフェース		RELEASED	2008/08/29	
承認	細谷	検閲	北村	作成	谷崎	
					PAGE	2/2
					仕様書	